

平成 26 年 1 月 31 日

ご利用者各位

(一財)気象業務支援センター

「メッシュ平年値 2010」データの誤りについて

拝啓

益々御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、標記の件につきまして、気象庁から発表（別添：報道発表資料）がありましたので、お知らせいたします。ご利用の皆様にはご迷惑をおかけし申し訳ございません。修正までの間、ご利用を中止していただきますようお願い申し上げます。

なお、すでにお求め頂いたご利用者の方へは、修正版ができ次第お送りさせていただきます。よろしく願い申し上げます。

敬具

報道発表資料  
平成 26 年 1 月 31 日  
気 象 庁

## 「メッシュ平年値 2010」の誤りについて

平成 24 年 9 月 4 日に公開した最新の「メッシュ平年値 2010」の計算処理に不具合があり、その値に誤りがあることが分かりました。

このため、「メッシュ平年値 2010」の公開・提供を一時中止するとともに再計算を行い、今年度内に気象庁ホームページの「過去の気象データ検索」のページに掲載してお知らせします。

### 【メッシュ平年値（参考）】

地形や標高、海からの距離等を考慮に入れつつ、1km 四方の網目（メッシュ）で気象要素の平年値を観測データに基づいて推定したものです。気象要素は、平均気温、日最高気温、日最低気温、降水量、日照時間、全天日射量（以上、全国）、最深積雪（12～3 月の山陰以北に限る）の月別及び年の平均値または合計値です。

なお、公開方法は次のとおりでした。

数値データ：

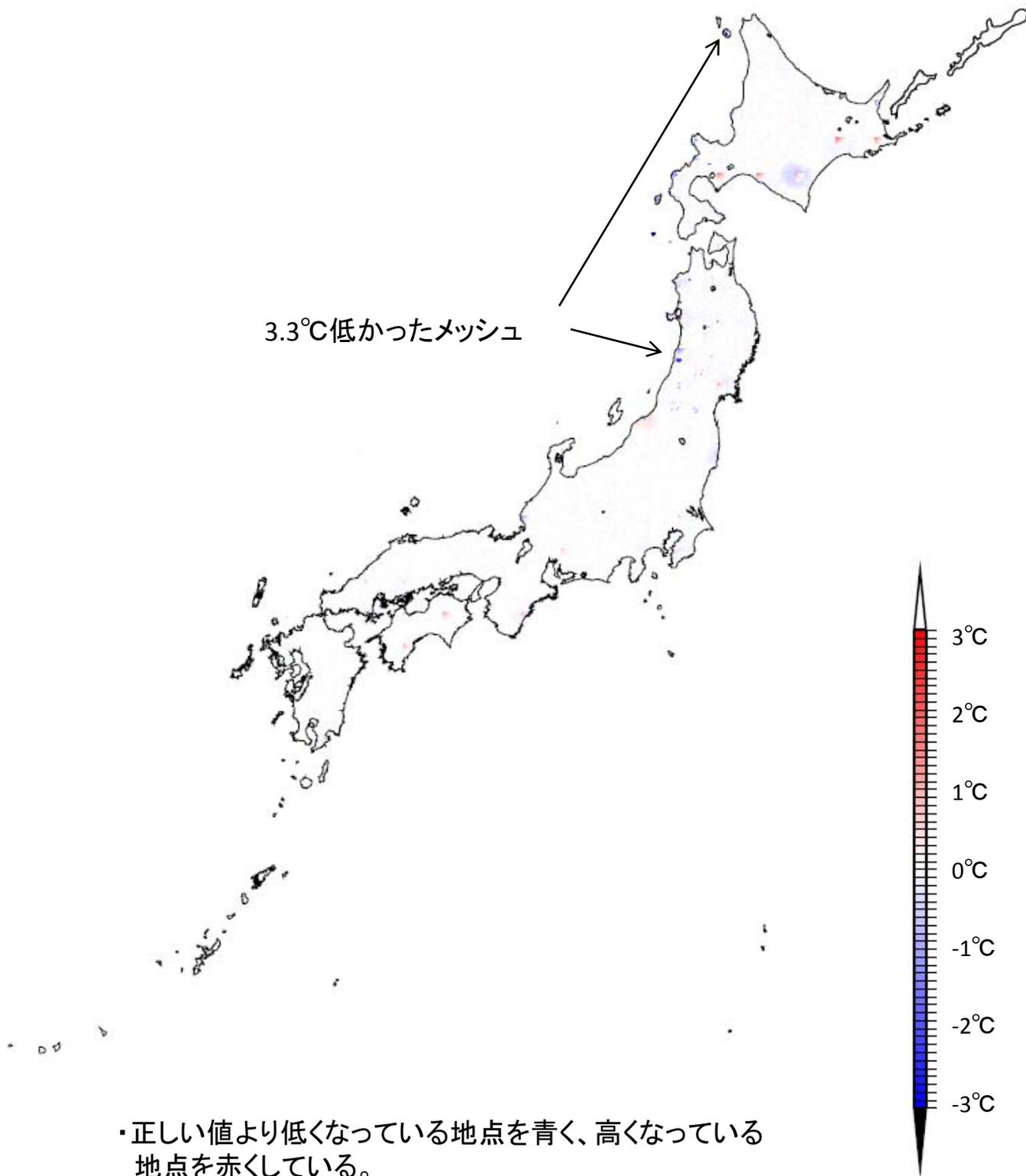
- ・一般財団法人気象業務支援センター（CD-ROM による頒布）
- ・国土数値情報ダウンロードサービス (<http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/>)

図情報：

- ・気象庁ホームページ（メッシュ平年値のページ）

<http://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/view/atlas.html>

## 誤りの例(2月の日最低気温の月平均値)



- ・正しい値より低くなっている地点を青く、高くなっている地点を赤くしている。
- ・誤りは離散的に現れ、多くは $\pm 0.1^{\circ}\text{C}$ 程度の差であったが、最大で $3.3^{\circ}\text{C}$ 低く計算されていたメッシュもあった。